

総合調査報告書
『ロシアによるウクライナ侵略をめぐる諸問題』
(調査資料 2023-3) を刊行しました
国立国会図書館ホームページから全文を読むことができます

国立国会図書館調査及び立法考査局は、重要な国政課題について分野横断的な調査・分析を行う「総合調査」を実施しています。令和5年度は、令和4(2022)年2月に始まったロシアによるウクライナ侵略をテーマに調査を行い、この度、総合調査報告書『ロシアによるウクライナ侵略をめぐる諸問題』を刊行しました。

■ **報告書の内容**

ロシアによるウクライナ侵略は、戦争ひいては武力の行使を禁止してきた国際的な法の支配を動揺させるだけでなく、世界全体の政治・経済・社会の多方面にわたって影響を与え、その長期化と深刻化が懸念されているところです。

こうした問題意識の下で、今年度の総合調査では、ロシアの武力攻撃が全面化するよりも前から生じていた諸問題、サイバー空間に拡大した新たな戦い方といった、武力攻撃を契機として改めて注目されるに至った課題について取り上げるとともに、金融制裁、エネルギー問題、食料安全保障及びロシア進出企業等の動向に焦点を当て、9つの論稿を収録しました。各論稿のタイトルは次ページをご参照ください。



■ **入手方法**

国立国会図書館のホームページに PDF ファイルで全文を掲載しています。

URL: <https://www.ndl.go.jp/jp/diet/publication/document/2024/index.html>

国立国会図書館トップ > 国会関連情報 > 『調査資料』 > 2024年刊行分

■ **お問合せ先**

国立国会図書館 総務部総務課広報係 電話：03-3506-5103 (直通)

(参考) 『ロシアによるウクライナ侵略をめぐる諸問題』(調査資料 2023-3) 目次

趣旨と構成—ロシアによるウクライナ侵略の概要と日本の対応—

第Ⅰ部 安全保障と法**第1章 ロシアの“proxy”(代理)に関する議論**

—ドンバスにおける二つの「人民共和国」と民間軍事会社をめぐる—

第2章 ロシアによるウクライナ侵略をめぐる「情報戦」**第3章 人口密集地における爆発性兵器の使用をめぐる議論の展開**

—ロシアによるウクライナ侵略を踏まえて—

第4章 ウクライナにおけるロシアの国籍付与政策**第5章 ロシアの緊急事態法制—戦争事態を中心に—****第Ⅱ部 経済****第6章 対ロシア金融制裁の概要**

—金融制裁の「抜け穴」や弱点とは何か—

第7章 ウクライナ侵略に関連した石油・天然ガスをめぐる動向

—EU とロシアの関係を中心に—

第8章 ロシアによるウクライナ侵略と食料安全保障

—国際社会・EU・日本の対応—

第9章 日本企業の国内回帰

—ロシアによるウクライナ侵略の影響を踏まえて—

おわりに

(参考) 調査及び立法考査局の「立法調査サービス」

国会議員からの依頼に基づき、政治、経済、社会、文化、科学技術等、広範な分野の国政課題について、根拠となるデータの収集や事実関係の調査から、論点整理、分析・評価まで、多岐にわたる調査を行います。また、現在・将来の国政課題について調査した成果を報告書などにまとめ、国会議員に提供しているほか、国立国会図書館ホームページで公開しています。